

会計名			富士松南小学校体育館改築事業				担当部		教育部	
一般会計							担当課		教育総務課	
款	項	目					担当係		施設係	
10	2	1								

PLAN 事業概要 計画 V	総合計画 施策体系	分野	教育文化					
		基本施策	学校教育					
		施策の内容	学校施設・設備の整備・充実					
		目的	富士松南小学校は市内小学校で3番目に児童数が多いが、体育館が他の小学校と比較すると狭く、授業や行事等に支障を来していたため、体育館の改築を行い、教育環境の向上及び避難所機能の強化を図る。		主たる内容	バリアフリースイレ、空調設備等を備えた体育館に改築する。 構造：鉄筋コンクリート造平屋建て 規模：延床面積 1,224㎡		
	位置づけ							
	関連計画							
	根拠法令							
	対象者	富士松南小学校の児童及び教員			事業期間	令和3年度 ～ 令和6年度		
	実施方法	■直営 ■委託 □指定管理 □補助・助成 □その他						

BDO 事業実績 計画 V	4年度実績	5年度実績	6年度実績	7年度計画				

	成果	富士松南小学校の体育館、渡り廊下の改築及び外構工事を行った。						
	課題							
	指標名称（単位）			実績値		目標値		
				4年度	5年度	6年度	7年度	9年度
	活動指標	事業進捗率（％）		40.0	90.0	100.0	—	—
	活動指標							
他市との比較検証								

C 事業コスト	単位：千円		4年度（決算）	5年度（決算）	6年度（決算）	7年度（予算）	6年度事業費内訳	
	事業費 ①		193,770	383,674	158,353	0	合計	158,352,700 円
	財源	特定財源	162,428	354,437	157,690	0	委託料	6,348,100 円
		一般財源	31,342	29,237	663	0	工事請負費	152,004,600 円
	職員人件費 ②		1,205	1,228	478	0		
	総事業費（①+②）		194,975	384,902	158,831	0		
	建設事業	全体事業費（単位：千円）		0		6年度特定財源名称		
		6年度までの累積事業費		0		公共施設維持保全基金繰入金 前年度繰越金		
		8年度以降の事業費見込		0				

会計名			富士松南小学校体育館改築事業	担当部	教育部	
一般会計				担当課	教育総務課	
款	項	目		担当係	施設係	
10	2	1				
C H E D C K ハ 評 価 V	内部評価	各視点からの評価			評価の理由	
		必要性	・ 法的業務 ・ 市民ニーズ、社会需要 ・ 市民生活上必要である など	高い	富士松南小学校体育館は、他の小学校体育館と比較すると児童数に対して面積が狭く、授業や行事に支障を来していることから、教育環境の向上が図られる。	
		効率性	・ コストの節減、費用対効果 ・ 執行体制の効率性 ・ 手段の最適性 など	高い	既存体育館を維持して、建設することから、学校行事等への影響が少なく、効率的である。	
		妥当性	・ 市が主体となって実施すべき事業であるか ・ 総合計画との整合性 など	高い	学校施設の改築であるため、所有者である市が責任を持って実施するべきである。	
		施策への貢献度	・ 施策への貢献度 ・ 目標達成度 ・ 市民サービスへの効果 など	高い	災害時における安全な避難場所の確保としての効果も認められ、貢献度は高い。	
	今後の方向性		☐ 拡充 ☐ 現状維持 ☐ 改善・効率化 ☐ 縮小 ☐ 終期設定 ☐ 休止・廃止			
	策定された実施計画に基づき、令和4年度から令和5年度夏頃にかけて建設工事を行った。その後、既存の渡り廊下及び旧体育館を取り壊した後に、令和6年度夏頃まで渡り廊下の建設工事及び外構工事等を行った。					

会計名			住吉小学校擁壁改修事業				担当部		教育部	
一般会計							担当課		教育総務課	
款	項	目					担当係		施設係	
10	2	1								
PLAN 事業概要 計画V	総合計画 施策体系	分野	教育文化							
		基本施策	学校教育							
		施策の内容	学校施設・設備の整備・充実							
	目的	擁壁及び法面の改修工事を行うことにより児童の安全を確保する。				主たる内容	住吉小学校南側及び東側の擁壁及び法面を改修する。			
	位置づけ	関連計画								
		根拠法令								
		対象者	住吉小学校児童及び教員			事業期間	令和2年度～令和6年度			
	実施方法	■直営 ■委託 □指定管理 □補助・助成 □その他								
BDO 事業実績 計画V	4年度実績	(R3繰越分含む)		5年度実績		6年度実績		7年度計画		
		・旧幼児園部分擁壁改修工事		(R4繰越分含む)		(R5繰越分含む)				
		・駐車場整備工事		・校庭南側擁壁改修工事		・校庭東側擁壁改修工事				
	成果	住吉小学校の擁壁改修工事を完了した。								
	課題									
	指標名称（単位）				実績値			目標値		
			4年度	5年度	6年度	7年度	9年度			
	活動指標	事業進捗率（％）	50.0	75.0	100.0	—	—			
活動指標										
他市との比較検証										
C 事業コスト	単位：千円		4年度（決算）	5年度（決算）	6年度（決算）	7年度（予算）	6年度事業費内訳			
	事業費 ①		34,438	70,081	173,735	0	合計	173,734,550 円		
	財源	特定財源	34,108	70,081	156,194	0	工事請負費	173,734,550 円		
		一般財源	330	0	17,541	0				
		職員人件費 ②	979	997	1,035	0				
	総事業費（①＋②）		35,417	71,078	174,770	0				
	建設事業	全体事業費（単位：千円）		0	6年度特定財源名称					
		6年度までの累積事業費		0	学校施設環境改善交付金(国)					
		8年度以降の事業費見込		0	小学校債 前年度繰越金					

会計名			住吉小学校擁壁改修事業	担当部	教育部	
一般会計				担当課	教育総務課	
款	項	目		担当係	施設係	
10	2	1				
C H E D C K ハ 評 価 V	内部評価	各視点からの評価			評価の理由	
		必要性	・ 法的業務 ・ 市民ニーズ、社会需要 ・ 市民生活上必要である など	高い	住吉小学校の東側と南側の擁壁及び法面の点検を実施したところ、全体として健全度Ⅲ（4段階中下から2番目）であった。この結果を受け擁壁改修工事を実施し、安全性を確保するとともに擁壁に接する旧住吉幼稚園跡地を来客・職員用駐車場として整備する。	
		効率性	・ コストの節減、費用対効果 ・ 執行体制の効率性 ・ 手段の最適性 など	高い	擁壁の改修と駐車場の整備を同時に実施することから、効率的な事業である。	
		妥当性	・ 市が主体となって実施すべき事業であるか ・ 総合計画との整合性 など	高い	学校敷地の擁壁改修であるため、市が責任をもって実施すべきである。	
		施策への貢献度	・ 施策への貢献度 ・ 目標達成度 ・ 市民サービスへの効果 など	高い	擁壁及び法面の安全性の確保、来客・職員駐車場の確保としての効果が認められる。	
	今後の方向性		☐ 拡充 ☐ 現状維持 ☐ 改善・効率化 ☐ 縮小 ☐ 終期設定 ☐ 休止・廃止			
	策定された実施計画に基づき、令和5年度から令和6年度にかけて校庭南側、東側擁壁改修工事を完了した。					

会計名			体育館トイレ等改修事業				担当部		教育部	
一般会計							担当課		教育総務課	
款							項目		施設係	
10							2		1	
PLAN 事業概要 計画V	総合計画 施策体系	分野	教育文化							
		基本施策	学校教育							
		施策の内容	学校施設・設備の整備・充実							
	目的	教育環境の向上及び避難所機能の強化を図るため、避難所となっている小学校体育館のトイレ整備を行う。				主たる内容	小学校の体育館のトイレの洋式化、床の乾式化等の工事を行う。			
	位置づけ	関連計画								
		根拠法令								
		対象者	市内の小学生及び教員				事業期間	令和4年度～令和7年度		
	実施方法	■直営 ■委託 □指定管理 □補助・助成 □その他								
BDO 事業実績 計画V	4年度実績		5年度実績		6年度実績		7年度計画			
	・基本実施設計業務委託（亀城小学校他12校）				（R5繰越分含む） ・体育館トイレ等改修工事（亀城・日高・衣浦・かりがね・富士松北・富士松東・双葉小学校）		（R6繰越分含む） ・体育館トイレ等改修工事（小高原・住吉・小垣江・小垣江東・東刈谷・朝日小学校）			
	成果	避難所となっている体育館のトイレの洋式化、床の乾式化等の改修を行い、教育環境の向上及び避難所機能の強化を図ることができた。								
	課題	工事が長期間に渡るため、児童の教育環境と安全性の確保に万全を期す必要がある。								
	指標名称（単位）				実績値			目標値		
					4年度	5年度	6年度	7年度	9年度	
	活動指標	事業進捗率（％）				20.0	20.0	60.0	100.0	—
	活動指標									
	他市との比較検証									
	C 事業コスト	単位：千円		4年度（決算）	5年度（決算）	6年度（決算）	7年度（予算）	6年度事業費内訳		
事業費 ①		27,500	0	181,563	340,340	合計 181,562,920 円 工事請負費 181,562,920 円				
財源		特定財源	0	0	144,207	170,146				
		一般財源	27,500	0	37,356	170,194				
職員人件費 ②		678	0	1,195	1,458					
総事業費（①＋②）		28,178	0	182,758	341,798					
建設事業		全体事業費（単位：千円）		0		6年度特定財源名称				
		6年度までの累積事業費		0		学校施設環境改善交付金(国) 小学校債 前年度繰越金				
		8年度以降の事業費見込		0						

会計名			体育館トイレ等改修事業	担当部	教育部	
一般会計				担当課	教育総務課	
款	項	目		担当係	施設係	
10	2	1				
C H E D C K ハ 評 価 V	内部評価	各視点からの評価			評価の理由	
		必要性	・ 法的業務 ・ 市民ニーズ、社会需要 ・ 市民生活上必要である など	高い	避難所となっている体育館のトイレの洋式化、床の乾式化等改修を行い、教育環境の向上及び避難所機能の強化を図る。	
		効率性	・ コストの節減、費用対効果 ・ 執行体制の効率性 ・ 手段の最適性 など	高い	教育環境の向上及び避難所機能の強化が同時に図れるため、効率性が高い。	
		妥当性	・ 市が主体となって実施すべき事業であるか ・ 総合計画との整合性 など	高い	避難所である体育館は、市の管理物であるため、市が責任をもって実施するべきである。	
		施策への貢献度	・ 施策への貢献度 ・ 目標達成度 ・ 市民サービスへの効果 など	高い	教育環境の向上及び避難所機能の強化が図られるため、市民への貢献度は高い。	
	今後の方向性		☐ 拡充 ☒ 現状維持 ☐ 改善・効率化 ☐ 縮小 ☐ 終期設定 ☐ 休止・廃止			
	令和4年度に基本・実施設計を行った。令和6年度に亀城小学校他6校の改修工事を行った。令和7年度には小高原小学校他5校の改修工事を予定。					

会計名			雁が音中学校大規模改造事業				担当部		教育部		
一般会計							担当課		教育総務課		
款	項	目					担当係		施設係		
10	3	1									
PLAN 事業概要 計画 V	総合計画 施策体系	分野	教育文化								
		基本施策	学校教育								
		施策の内容	学校施設・設備の整備・充実								
	目的	老朽化した校舎の機能回復及び教育環境の変化に適合させるために大規模な改修を行い生徒の教育環境の改善を図る。				主たる内容	昭和57年に建設された南舎及び北舎の大規模改造工事を行う。 北舎 構造：鉄筋コンクリート造3階建て 規模：延床面積 4,493㎡ 南舎 構造：鉄筋コンクリート造3階建て 規模：延床面積 3,463㎡				
		位置づけ									
		関連計画									
		根拠法令									
	対象者		雁が音中学校の生徒及び教員			事業期間		令和3年度 ～ 令和8年度			
	実施方法		■直営 ■委託 □指定管理 □補助・助成 □その他								
	BDO 事業実績 計画 実施 V	4年度実績		5年度実績		6年度実績		7年度計画			
		・実施設計業務委託 北舎 (R4繰越分) ・大規模改造工事 南舎1期		(R5繰越分) ・大規模改造工事 南舎2期		(R6繰越分) ・大規模改造工事 北舎1期					
成果		学校と調整を進めながら南舎の大規模改造工事を進めることができた。									
課題		工事が長期間に渡り、学校全体で施工されるため、生徒の教育環境と安全性の確保に万全を期す必要がある。									
指標名称（単位）				実績値			目標値				
				4年度	5年度	6年度	7年度	9年度			
活動指標		事業進捗率（％）				10.0	50.0	60.0	90.0	100.0	
活動指標											
他市との比較検証											
C 事業コスト		単位：千円		4年度（決算）	5年度（決算）	6年度（決算）	7年度（予算）	6年度事業費内訳			
	事業費 ①		0	380,945	76,737	1,360,100	合計 76,737,100 円 工事請負費 76,737,100 円				
	財源	特定財源	0	365,222	76,737	680,000					
		一般財源	0	15,723	0	680,100					
	職員人件費 ②		0	997	1,035	2,025					
	総事業費（①＋②）		0	381,942	77,772	1,362,125					
	建設事業	全体事業費（単位：千円）		0		6年度特定財源名称					
		6年度までの累積事業費		0		学校施設環境改善交付金(国) 中学校債 前年度繰越金					
		8年度以降の事業費見込		0							

会計名			雁が音中学校大規模改造事業	担当部	教育部
一般会計				担当課	教育総務課
款	項	目		担当係	施設係
10	3	1			
C H E D C K ハ 評 価 シ ト	各視点からの評価			評価の理由	
	必要性	・ 法的業務 ・ 市民ニーズ、社会需要 ・ 市民生活上必要である など		高い	築後40年以上が経過し、各所に経年劣化が見られ生徒の生活環境に影響が出ている。大規模な改修を行うことにより生徒が落ち着いて学習・生活ができる場を整備することが必要となってくる。
	効率性	・ コストの節減、費用対効果 ・ 執行体制の効率性 ・ 手段の最適性 など		高い	改築までの維持保全という点で、必要以上の工事を行わなかったが、改築までの間、校舎の機能を十分維持できるだけの効果は期待できる。また、複数の工事を集中して行うことにより、機能低下に対する即応性に欠けるが、コストの削減を図ることができる。
	妥当性	・ 市が主体となって実施すべき事業であるか ・ 総合計画との整合性 など		高い	学校施設の改修であるため、所有者である市が責任を持って実施するべきである。
	施策への貢献度	・ 施策への貢献度 ・ 目標達成度 ・ 市民サービスへの効果 など		高い	大規模改造は1棟あたりの費用がかかる反面、老朽化対策としての効果が非常に高い。
	今後の方向性		□ 拡充 ☒ 現状維持 □ 改善・効率化 □ 縮小 □ 終期設定 □ 休止・廃止		
	令和5、6年度に南舎の大規模改造工事が完了し、令和7、8年度に北舎の大規模改造工事を行う。				

会計名			体育館トイレ等改修事業				担当部		教育部	
一般会計							担当課		教育総務課	
款	項	目					担当係		施設係	
10	3	1								
PLAN 事業概要 計画V	総合計画 施策体系	分野	教育文化							
		基本施策	学校教育							
		施策の内容	学校施設・設備の整備・充実							
	目的	教育環境の向上及び避難所機能の強化を図るため、避難所となっている中学校体育館等のトイレ整備を行う。				主たる内容	中学校の体育館等のトイレの洋式化、床の乾式化等の工事を行う。			
	位置づけ	関連計画								
		根拠法令								
		対象者	市内中学生及び教員			事業期間	令和4年度～令和7年度			
	実施方法	■直営 ■委託 □指定管理 □補助・助成 □その他								
BDO 事業実績 計画V	4年度実績	5年度実績		6年度実績			7年度計画			
		・基本実施設計業務委託（刈谷南中学校他5校）		（R5繰越分） ・体育館トイレ等改修工事（刈谷東・富士松・雁が音中学校）			（R6繰越分） ・体育館トイレ等改修工事（刈谷南・依佐美・朝日中学校）			
	成果	避難所となっている体育館等のトイレの洋式化、床の乾式化等の改修を行い、教育環境の向上及び避難所機能の強化を図ることができた。								
	課題	工事が長期間に渡るため、生徒の教育環境と安全性の確保に万全を期す必要がある。								
	指標名称（単位）				実績値			目標値		
					4年度	5年度	6年度	7年度	9年度	
	活動指標	事業進捗率（％）			20.0	20.0	60.0	100.0	—	
	活動指標									
C 実施 コスト	他市との比較検証									
	単位：千円		4年度（決算）	5年度（決算）	6年度（決算）	7年度（予算）	6年度事業費内訳			
	事業費 ①		19,580	0	104,445	249,800	合計 104,445,000 円			
	財源	特定財源	0	0	104,445	124,900	工事請負費 104,445,000 円			
		一般財源	19,580	0	0	124,900				
	職員人件費 ②		678	0	1,195	1,458				
	総事業費（①＋②）		20,258	0	105,640	251,258				
	建設事業	全体事業費（単位：千円）		0	6年度特定財源名称					
		6年度までの累積事業費		0	学校施設環境改善交付金(国) 中学校債 前年度繰越金					
		8年度以降の事業費見込		0						

会計名			体育館トイレ等改修事業	担当部	教育部
一般会計				担当課	教育総務課
款	項	目		担当係	施設係
10	3	1			
C H E D C K ハ 評 価 シ ト	各視点からの評価			評価の理由	
	必要性	・ 法的業務 ・ 市民ニーズ、社会需要 ・ 市民生活上必要である など		高い	避難所となっている体育館等のトイレの洋式化、床の乾式化等改修を行い、教育環境の向上及び避難所機能の強化を図る。
	効率性	・ コストの節減、費用対効果 ・ 執行体制の効率性 ・ 手段の最適性 など		高い	教育環境の向上及び避難所機能の強化が同時に図れるため、効率性が高い。
	妥当性	・ 市が主体となって実施すべき事業であるか ・ 総合計画との整合性 など		高い	避難所である体育館等は、市の管理物であるため、市が責任をもって実施するべきである。
	施策への貢献度	・ 施策への貢献度 ・ 目標達成度 ・ 市民サービスへの効果 など		高い	教育環境の向上及び避難所機能の強化が図られるため、市民への貢献度は高い。
	今後の方向性		□ 拡充 ■ 現状維持 □ 改善・効率化 □ 縮小 □ 終期設定 □ 休止・廃止		
	令和4年度に基本・実施設計を行った。令和6年度に刈谷東中学校他2校の改修工事を行った。令和7年度には刈谷南中学校他2校の改修工事を予定。				

会計名			委員研修事業				担当部		教育部			
一般会計							担当課		教育総務課			
款							項目		担当係		総務係	
10							1		1			
PLAN 事業概要 計画V	総合計画 施策体系	分野		教育文化								
		基本施策		学校教育								
		施策の内容		教育内容の充実								
	目的		教育行政・教育問題についての研修を通し、教育委員の資質向上を図ることで教育委員会運営の活性化を図る。				主たる内容		○教育委員会委員研修旅費			
	位置づけ	関連計画										
		根拠法令										
	対象者		教育委員及び教育長				事業期間		～			
	実施方法		■直営 □委託 □指定管理 □補助・助成 □その他									
	BDO 事業実績 計画V	4年度実績		5年度実績		6年度実績		7年度計画				
		委員研修を行った。 (5/13 愛知教育大学附属岡崎中学校、愛知教育大学附属特別支援学校視察)		委員研修を行った。 (7/6 西尾市立佐久島しおさい学校視察)		委員研修を行った。 (4/10 ウィングアリーナ刈谷及びホームタウンパートナーチームのゲーム視察)		委員研修を行う。				
成果		教育行政・教育問題についての研修を通し、教育委員の資質向上を図った。										
課題		教育委員視察は有意義な事業として教育委員の資質向上、教育委員会の活性化に役立っているが、限定旅費となっているので金額により視察先が限定され、視察の計画を立てるに当たり苦慮している。例えば、数年に1回というような頻度であっても、視察先旅費相当分の予算が確保できれば、より有効的な委員研修の実施が可能となる。										
指標名称（単位）				実績値			目標値					
				4年度			5年度					
				6年度			7年度					
				8年度			9年度					
指標												
指標												
他市との比較検証												
C 事業コスト	単位：千円		4年度（決算）		5年度（決算）		6年度（決算）		7年度（予算）		6年度事業費内訳	
	事業費 ①		0		19		0		289		合計 0 円	
	財源	特定財源	0		0		0		0			
		一般財源	0		19		0		289			
	職員人件費 ②		489		499		518		526			
	総事業費（①＋②）		489		518		518		815			
	建設事業	全体事業費（単位：千円）		0		6年度特定財源名称						
		6年度までの累積事業費		0								
		8年度以降の事業費見込		0								

会計名			小学校管理事業				担当部	教育部		
一般会計							担当課	教育総務課		
款	項	目					担当係	総務係		
10	2	1						施設係		
PLAN 事業概要 計画 V	総合計画 施策体系	分野	教育文化							
		基本施策	学校教育							
		施策の内容	学校施設・設備の整備・充実							
	目的	小学校の円滑な管理運営を行う。				主たる内容	○光熱水費（電気・水道・ガス） ○校舎等修繕費 ○電話料 ○点検手数料（体育遊具・プール機器等） ○火災保険料 ○委託料（清掃・設備保守管理・樹木管理等） ○下水道使用料 ○メール配信ネットワーク使用料 ○土地借上料			
		位置づけ								
		関連計画								
		根拠法令								
	対象者	市内小学生及び教員				事業期間	～			
	実施方法	■直営 ■委託 □指定管理 □補助・助成 □その他								
	BDO 事業実績 計画 実施 V	4年度実績	・光熱水費はじめ委託料など学校管理に必要な経費							
5年度実績			・光熱水費はじめ委託料など学校管理に必要な経費 ・高所窓ガラス清掃委託、理科薬品処理委託は隔年実施							
			6年度実績	・光熱水費はじめ委託料など学校管理に必要な経費						
				7年度計画	・光熱水費はじめ委託料など学校管理に必要な経費 ・高所窓ガラス清掃委託、理科薬品処理委託は隔年実施					
成果		円滑に学校を維持管理できたほか、光熱水費の節約に努めることができた。								
課題		学校へ各月の経費を周知する等により執行管理を徹底しつつ、経費削減できる取組を検討する必要がある。								
指標名称（単位）			実績値			目標値				
			4年度	5年度	6年度	7年度	9年度			
指標										
指標										
他市との比較検証										
C 事業コスト	単位：千円		4年度（決算）	5年度（決算）	6年度（決算）	7年度（予算）	6年度事業費内訳			
	事業費 ①		225,396	221,330	253,253	284,200	合計	253,252,621 円		
	財源	特定財源	7,111	7,844	10,192	13,305	需用費	162,489,480 円		
		一般財源	218,285	213,486	243,061	270,895	役務費	10,491,776 円		
							委託料	66,779,800 円		
	職員人件費 ②		1,769	1,803	1,871	2,065	使用料及び賃借料	10,649,175 円		
	総事業費（①＋②）		227,165	223,133	255,124	286,265	負担金、補助及び交付金	2,842,390 円		
	建設事業	全体事業費（単位：千円）		0		6年度特定財源名称				
		6年度までの累積事業費		0		行政財産目的外使用料 学校体育施設等利用実費徴収金				
		8年度以降の事業費見込		0		資源売却収入				

会計名			小学校補修事業				担当部		教育部		
一般会計							担当課		教育総務課		
款	項	目					担当係		施設係		
10	2	1									
PLAN 事業概要 計画 V	総合計画 施策体系	分野	教育文化								
		基本施策	学校教育								
		施策の内容	学校施設・設備の整備・充実								
	目的	小学校の校舎・体育館等のほか、電気や管などの設備も含めて小規模な補修を行い、学校施設の保全を図る。				主たる内容	小学校の校舎や設備等の破損や痛みが激しい箇所の補修を行う。				
		位置づけ									
		関連計画									
		根拠法令									
	対象者	市内小学生及び教員				事業期間	～				
	実施方法	■直営 ■委託 □指定管理 □補助・助成 □その他									
	BDO 事業実績 計画 実施 V	4年度実績		5年度実績		6年度実績		7年度計画			
				・教室カーテン取替修繕（全小学校） ・消防設備修繕（全小学校） ・プール設備修繕（小高原・日高・双葉・東刈谷） ・放送設備修繕（亀城・小高原・日高・かりがね・富士松北・富士松東・双葉）		・校舎等建物修繕 ・体育館等運動施設修繕 ・電気・給排水等設備修繕					
成果		毎年の点検結果や修繕要望を精査し、必要な箇所のみ修繕を行うことができた。									
課題		危険箇所などの補修について、緊急度をしっかりと見極める必要がある。									
指標名称（単位）				実績値			目標値				
				4年度	5年度	6年度	7年度	9年度			
活動指標											
活動指標											
他市との比較検証											
C 事業コスト		単位：千円		4年度（決算）	5年度（決算）	6年度（決算）	7年度（予算）	6年度事業費内訳			
	事業費 ①		0	0	28,242	14,250	合計	28,241,950 円			
	財源	特定財源	0	0	0	0	需用費	28,241,950 円			
		一般財源	0	0	28,242	14,250					
	職員人件費 ②		0	0	1,911	2,025					
	総事業費（①＋②）		0	0	30,153	16,275					
	建設事業	全体事業費（単位：千円）		0	6年度特定財源名称						
		6年度までの累積事業費		0							
		8年度以降の事業費見込		0							

会計名			小学校改修事業				担当部	教育部	
一般会計							担当課	教育総務課	
款	項	目					担当係	施設係	
10	2	1							
PLAN 事業概要 計画V	総合計画 施策体系	分野	教育文化						
		基本施策	学校教育						
		施策の内容	学校施設・設備の整備・充実						
	目的	小学校の校舎・体育館等のほか、電気や管などの設備も含めて改修を行い、学校施設の保全を図る。				主たる内容	老朽化により破損や痛みが激しい小学校の校舎・体育館・設備・屋外施設等の改修を行う。		
	位置づけ	関連計画							
		根拠法令							
		対象者	市内小学生及び教員			事業期間	～		
	実施方法	■直営 ■委託 □指定管理 □補助・助成 □その他							
BDO 事業実績 計画V	4年度実績			5年度実績		6年度実績		7年度計画	
	成果	各小学校の校舎及び設備等を計画的に改修することができた。							
		課題	改修については、大規模改造事業において改修を行う計画をしている部分もあるが、大規模改造事業の目安である40年が経過しないうちに改修が必要になる箇所もあり個々に対応を行っている。そのため、各学校ごとの現状をしっかりと把握することが重要となる。						
	指標名称（単位）				実績値		目標値		
					4年度	5年度	6年度	7年度	9年度
	活動指標								
	活動指標								
他市との比較検証									
C 事業コスト	単位：千円		4年度（決算）	5年度（決算）	6年度（決算）	7年度（予算）	6年度事業費内訳		
	事業費 ①		0	0	66,890	270,400	合計	66,889,570 円	
	財源	特定財源	0	0	0	124,600	工事請負費	66,889,570 円	
		一般財源	0	0	66,890	145,800			
	職員人件費 ②		0	0	1,832	2,430			
	総事業費（①＋②）		0	0	68,722	272,830			
	建設事業	全体事業費（単位：千円）		0	6年度特定財源名称				
		6年度までの累積事業費		0					
		8年度以降の事業費見込		0					

会計名			I C T 教育事業				担当部		教育部	
一般会計							担当課		教育総務課	
款 項 目							担当係		総務係	
10 2 1										
P L A N ハ 計 画 V	A 事 業 概 要	総合計画 施策体系	分野	教育文化						
			基本施策	学校教育						
			施策の内容	学校施設・設備の整備・充実						
		目 的	小学校のI C T機器等の整備を推進し、タブレット端末等を活用した授業環境づくりを行い、児童の学習意欲や学力・情報活用能力の育成を図る。			主 た る 内 容	○タブレット端末の保守管理 ○タブレット端末等の環境設定 ○タブレット端末等の借上 ○校内L A N整備 ○プロジェクター、大型ディスプレイ等の導入			
		位置づけ								
	関連計画									
	根拠法令									
	対象者	市内小学生及び教員			事業期間	平成27年度～				
	実施方法	■直営 ■委託 □指定管理 □補助・助成 □その他								
	B D O ハ 実 施 V	B 事 業 実 績	4年度実績		5年度実績		6年度実績		7年度計画	
・タブレット端末等の機器の運用 ・通信環境の整備 ・通信環境の維持管理（R3繰越分） ・プロジェクター、大型ディスプレイの設置及び環境設定			・タブレット端末等の機器の運用 ・通信環境の維持管理 ・タブレット端末の追加購入及び環境設定		・タブレット端末等の機器の運用 ・通信環境の維持管理 ・プロジェクター等の追加設置及び環境設定		・タブレット端末等の機器の運用及び更新 ・通信環境の維持管理			
成果			タブレット端末を児童1人1台整備し、円滑に維持管理した。電子黒板などのI C T機器等により、デジタル教科書による効果的な授業を実施し、児童の学習意欲や学力、情報活用能力の向上につながった。							
課題			I C Tを活用した学習活動の充実を図るため、必要な機器導入などの環境整備を行うとともに、導入機器の更新等の検討を進めていく必要がある。							
指標名称（単位）			実績値			目標値				
		4年度	5年度	6年度	7年度	9年度				
活動指標		校内L A N整備率（％）	85.0	86.0	90.0	90.0	100			
指標										
他市との比較検証										
C 事 業 コ ス ト		財 源	単位：千円	4年度（決算）	5年度（決算）	6年度（決算）	7年度（予算）	6年度事業費内訳		
	事業費 ①		442,595	241,449	285,437	481,347	合計	285,436,567 円		
	特定財源		206,576	0	0	0	需用費	33,648,005 円		
	一般財源		236,019	241,449	285,437	481,347	役務費	7,466,856 円		
							委託料	114,623,405 円		
	職員人件費 ②		602	614	956	1,296	使用料及び賃借料	111,438,939 円		
	総事業費（①+②）		443,197	242,063	286,393	482,643	工事請負費	8,941,900 円		
	建設事業		全体事業費（単位：千円）	0	6年度特定財源名称		備品購入費	8,195,330 円		
			6年度までの累積事業費	0			負担金、補助及び交付金	1,122,132 円		
			8年度以降の事業費見込	0						

会計名			図書充実事業				担当部		教育部	
一般会計							担当課		教育総務課	
款	項	目					担当係		総務係	
10	2	1								
PLAN 事業概要 計画V	総合計画 施策体系	分野	教育文化							
		基本施策	学校教育							
		施策の内容	教育内容の充実							
	目的	小学校の図書を「学校図書館図書標準」の水準に保ち図書を継続的に更新することにより、児童の読書指導に役立てる。また、図書システムの運用・管理を行い、児童の読書指導に役立てる。				主たる内容	○図書の購入費 ○図書システム保守管理費 ○図書システム及び機器の借上料 ○書架等備品の購入費			
		位置づけ								
		関連計画								
		根拠法令								
	対象者		市内小学生及び教員			事業期間		～		
	実施方法		■直営 ■委託 □指定管理 □補助・助成 □その他							
	BDO 事業実績 計画V	4年度実績		5年度実績		6年度実績		7年度計画		
図書の購入、入れ替えを継続的に行った。（4,786冊） また、図書システムの管理を行った。		図書の購入、入れ替えを継続的に行った。（4,292冊） また、図書システムの管理を行った。		図書の購入、入れ替えを継続的に行った。（4,443冊） また、図書システムの管理及び更新を行った。		図書の購入、入れ替えを継続的に行う。 また、図書システムの管理を行う。				
成果		学校図書館図書標準の水準確保及び教育環境の向上を図ることができた。								
課題		「学校図書館図書標準」は全15校において基準を満たしているが、継続的に図書の更新を行っていく必要があるため、現状どりの事業規模が必要と考える。								
指標名称（単位）				実績値		目標値				
				4年度	5年度	6年度	7年度	9年度		
指標										
指標										
他市との比較検証										
C 事業コスト		単位：千円		4年度（決算）	5年度（決算）	6年度（決算）	7年度（予算）	6年度事業費内訳		
	事業費 ①		15,180	15,084	26,418	17,058	合計	26,417,965 円		
	財源	特定財源	0	0	0	0	需用費	7,995,000 円		
		一般財源	15,180	15,084	26,418	17,058	委託料	11,853,710 円		
	職員人件費 ②		339	345	518	445	使用料及び賃借料	6,402,165 円		
	総事業費（①+②）		15,519	15,429	26,936	17,503	備品購入費	167,090 円		
	建設事業	全体事業費（単位：千円）		0		6年度特定財源名称				
		6年度までの累積事業費		0						
		8年度以降の事業費見込		0						

会計名			パソコン管理運用事業				担当部		教育部		
一般会計							担当課		教育総務課		
款	項	目					担当係		総務係		
10	2	1									
PLAN 事業概要 計画V	総合計画 施策体系	分野	教育文化								
		基本施策	学校教育								
		施策の内容	学校施設・設備の整備・充実								
	目的	小学校の指導用及び管理用パソコンの借上げと、その機器維持管理のための運用委託管理を行う。また、パソコンの積極的な活用による教育指導の向上及びグループウェアの利用により、開かれた学校づくりやより充実した授業づくりを行う。				主たる内容	○消耗品費（トナー・インク・紙等） ○環境設定委託料 ○指導用パソコンの保守管理委託料 ○パソコン・周辺機器・教材用ソフト等の借上料				
		位置づけ									
		関連計画									
		根拠法令									
	対象者		市内小学生及び教員			事業期間		平成12年度～			
	実施方法		■直営 ■委託 □指定管理 □補助・助成 □その他								
	BDO 事業実績 計画V	4年度実績		5年度実績		6年度実績		7年度計画			
・指導用パソコンの運用 ・事務用プリンタの運用 ・ネットワーク機器の更新		・指導用パソコンの運用及び更新 ・事務用プリンタの運用		・指導用パソコンの運用 ・事務用プリンタの運用及び更新		・指導用パソコンの運用及び更新 ・事務用プリンタの運用 ・ネットワーク機器の更新					
成果		指導用パソコンの管理運用を適正に行うことで、教育指導の向上及び事務の効率化、高度化を図ることができた。									
課題		従来、掲示物等としてカラー印刷していた写真や資料等について、指導用パソコンと新たに導入したタブレット端末を活用することにより、カラー印刷を行う機会を減らすための取組を進めていく必要がある。									
指標名称（単位）				実績値			目標値				
				4年度	5年度	6年度	7年度	9年度			
指標											
指標											
他市との比較検証											
C 事業コスト		単位：千円		4年度（決算）	5年度（決算）	6年度（決算）	7年度（予算）	6年度事業費内訳			
	事業費 ①		94,632	130,628	134,909	292,602	合計 134,908,854 円				
	財源	特定財源	0	0	0	12,000	需用費 4,366,294 円				
		一般財源	94,632	130,628	134,909	280,602	役務費 3,687,750 円 委託料 41,780,200 円 使用料及び賃借料 85,074,610 円				
	職員人件費 ②		565	575	916	1,012					
	総事業費（①+②）		95,197	131,203	135,825	293,614					
	建設事業	全体事業費（単位：千円）		0		6年度特定財源名称					
		6年度までの累積事業費		0							
		8年度以降の事業費見込		0							

会計名			校舎等改修事業				担当部		教育部					
一般会計							担当課		教育総務課					
款							項		目		担当係		施設係	
10							2		1					
PLAN 事業概要 計画 V	総合計画 施策体系	分野		教育文化										
		基本施策		学校教育										
		施策の内容		学校施設・設備の整備・充実										
	目的	小学校の老朽化した校舎、体育館等の改修を行い、学校施設の整備及び保全を図る。				主たる内容	小学校の校舎・体育館等を改修する。							
	位置づけ	関連計画												
		根拠法令												
	対象者		市内小学生及び教員				事業期間		～					
実施方法		■直営 ■委託 □指定管理 □補助・助成 □その他												
BDO 事業実績 計画 実施 V	4年度実績		5年度実績		6年度実績		7年度計画							
	・教室改修工事の設計（亀城）		・教室改修工事（亀城） ・屋上防水改修工事（富士松北・富士松東）		※小学校改修事業に統合（R5繰越分） ・教室改修工事（小垣江） ・屋上防水改修工事（亀城・衣浦小学校） ・外壁等改修工事（小高原小学校）		_____							
	成果		各小学校の校舎等を計画的に改修することができた。											
	課題		校舎改修については、大規模改造事業において改修を行う計画をしているが、大規模改造事業の目安である40年を経過しないうちに改修が必要になる箇所もあり個々に改修を行っている。そのため、各学校ごとの現状をしっかりと把握することが重要となる。											
	指標名称（単位）				実績値			目標値						
					4年度	5年度	6年度	7年度	9年度					
	活動指標	事業進捗率（％）				10.0	50.0	100.0		－				
	活動指標													
	他市との比較検証													
	C 事業コスト	単位：千円		4年度（決算）	5年度（決算）	6年度（決算）	7年度（予算）	6年度事業費内訳						
事業費 ①		13,431	72,695	62,737	0	合計 62,736,949 円								
財源		特定財源	0	20,970	62,737	0	委託料 1,023,000 円							
		一般財源	13,431	51,725	0	0	工事請負費 61,713,949 円							
職員人件費 ②		376	384	398	0									
総事業費（①＋②）		13,807	73,079	63,135	0									
建設事業		全体事業費（単位：千円）		0		6年度特定財源名称								
		6年度までの累積事業費		0		学校施設環境改善交付金(国)前年度繰越金								
		8年度以降の事業費見込		0										

会計名			設備等改修事業				担当部		教育部				
一般会計							担当課		教育総務課				
款							項目		担当係		施設係		
10							2		1				
PLAN 事業概要 計画V	総合計画 施策体系	分野		教育文化									
		基本施策		学校教育									
		施策の内容		学校施設・設備の整備・充実									
	目的		小学校の老朽化した電気、管等の設備の改修を行い、教育環境の保全を図る。			主たる内容		老朽化により破損や痛みが激しい小学校の設備の改修を行う。					
	位置づけ	関連計画											
		根拠法令											
	対象者		市内小学生及び教員			事業期間		～					
	実施方法		■直営 ■委託 □指定管理 □補助・助成 □その他										
	BDO 事業実績 計画V	4年度実績		5年度実績		6年度実績		7年度計画					
		(R3繰越分) ・校長室等の空調設備改修工事 (平成・富士松北・小垣江)		・放送室他空調設備設置工事の設計 (亀城ほか14校) ・屋外放送設備改修工事 (平成・富士松南)		※小学校改修事業に移行 (R5繰越分) ・放送室他空調設備設置工事 (亀城ほか14校)							
成果		各小学校の設備等を計画的に改修することができた。											
課題		設備改修については、大規模改造事業において改修を行う計画をしている部分もあるが、大規模改造事業の目安である40年が経過しないうちに改修が必要になる箇所もあり、個々に対応を行っている。そのため、各学校ごとの現状を把握することが重要となる。											
指標名称（単位）				実績値			目標値						
				4年度			5年度						
				6年度			7年度						
				9年度									
成果指標		改修事業進捗率（％）			30.0			40.0					
指標								100.0					
他市との比較検証													
C 事業コスト	単位：千円		4年度（決算）		5年度（決算）		6年度（決算）		7年度（予算）		6年度事業費内訳		
	事業費 ①		8,668		32,304		77,669		0		合計 77,669,135 円		
	財源	特定財源		8,668		0		77,669		0		工事請負費 77,669,135 円	
		一般財源		0		32,304		0		0			
	職員人件費 ②		602		537		557		0				
	総事業費（①＋②）		9,270		32,841		78,226		0				
	建設事業	全体事業費（単位：千円）		0		6年度特定財源名称							
		6年度までの累積事業費		0		前年度繰越金							
		8年度以降の事業費見込		0									

会計名			一般教材整備事業				担当部		教育部	
一般会計							担当課		教育総務課	
款	項	目					担当係		総務係	
10	2	2								

PLAN 事業概要 計画 V	総合計画 施策体系	分野	教育文化						
		基本施策	学校教育						
		施策の内容	教育内容の充実						
		目的	小学校の授業等で使う教材を購入し、保護者負担経費の軽減と教育活動の充実を図る。		主たる内容	○児童用一般教材の購入費 ○教師指導用教材の購入費			
	位置づけ	関連計画							
	根拠法令								
	対象者	市内小学生及び教員		事業期間		～			
	実施方法		■直営 □委託 □指定管理 □補助・助成 □その他						
	BDO 事業実績 計画 実施 V	4年度実績	5年度実績		6年度実績		7年度計画		
			児童用一般教材を購入した。		児童用一般教材を購入した。		児童用一般教材を購入した。		児童用一般教材を購入する。
成果			児童用一般教材の購入を円滑に進めることで、保護者負担経費の軽減と教育活動の充実を図ることができた。						
課題			教育活動の充実を図ることを目的としているが、必要となる教材をしっかりと精査し購入する必要がある。						
指標名称（単位）			実績値			目標値			
			4年度	5年度	6年度	7年度	9年度		
指標									
指標									
他市との比較検証									
C 事業コスト		単位：千円		4年度（決算）	5年度（決算）	6年度（決算）	7年度（予算）	6年度事業費内訳	
	事業費 ①		54,097	54,836	54,764	51,484	合計	54,764,328 円	
	財源	特定財源	0	0	0	0	需用費	43,797,927 円	
		一般財源	54,097	54,836	54,764	51,484	備品購入費	10,966,401 円	
	職員人件費 ②		414	422	438	445			
	総事業費（①＋②）		54,511	55,258	55,202	51,929			
	建設事業	全体事業費（単位：千円）		0	6年度特定財源名称				
		6年度までの累積事業費		0					
		8年度以降の事業費見込		0					

会計名			中学校管理事業				担当部		教育部	
一般会計							担当課		教育総務課	
款	項	目					担当係		総務係	
10	3	1							施設係	

PLAN 事業概要 計画 V	総合計画 施策体系	分野	教育文化						
		基本施策	学校教育						
		施策の内容	学校施設・設備の整備・充実						
	目的	中学校の円滑な管理運営を行う。				主たる内容	○光熱水費（電気・水道・ガス） ○校舎等修繕費 ○電話料 ○点検手数料（体育器具・プール機器等） ○火災保険料 ○委託料（清掃・設備保守管理・樹木管理等） ○下水道使用料 ○メール配信ネットワーク使用料		
		位置づけ							
		関連計画							
		根拠法令							
	対象者	市内中学生及び教員			事業期間	～			
	実施方法	■直営 ■委託 □指定管理 □補助・助成 □その他							

BDO 事業実績 計画 実施 V	4年度実績		5年度実績		6年度実績		7年度計画			
	・光熱水費はじめ委託料など学校管理に必要な経費		・光熱水費はじめ委託料など学校管理に必要な経費 ・高所窓ガラス清掃委託、理科薬品処理委託は隔年実施		・光熱水費はじめ委託料など学校管理に必要な経費		・光熱水費はじめ委託料など学校管理に必要な経費 ・高所窓ガラス清掃委託、理科薬品処理委託は隔年実施			
	成果	円滑に学校を維持管理できたほか、光熱水費の節約に努めることができた。								
	課題	学校へ各月の経費を周知する等により執行管理を徹底しつつ、経費削減できる取組を検討する必要がある。								
	指標名称（単位）				実績値		目標値			
					4年度	5年度	6年度	7年度	9年度	
	指標									
	指標									
	他市との比較検証									

C 事業コスト	単位：千円		4年度（決算）	5年度（決算）	6年度（決算）	7年度（予算）	6年度事業費内訳	
	事業費 ①		123,490	111,942	127,694	146,569	合計	127,693,713 円
	財源	特定財源	1,550	1,368	3,382	3,674	需用費	87,550,510 円
		一般財源	121,940	110,574	124,312	142,895	役務費	5,851,569 円
	職員人件費 ②		1,468	1,496	1,553	1,579	委託料	29,959,605 円
	総事業費（①＋②）		124,958	113,438	129,247	148,148	使用料及び賃借料	4,332,029 円
	建設事業	全体事業費（単位：千円）		0		6年度特定財源名称		
		6年度までの累積事業費		0		行政財産目的外使用料 学校体育施設等利用実費徴収金		
		8年度以降の事業費見込		0		資源売却収入		

会計名			中学校補修事業				担当部		教育部										
一般会計							担当課		教育総務課										
款							項		目		担当係		施設係						
10							3		1										
PLAN 事業概要 計画V	総合計画 施策体系	分野		教育文化															
		基本施策		学校教育															
		施策の内容		学校施設・設備の整備・充実															
	目的		中学校の校舎・体育館等のほか、電気や管などの設備も含めて小規模な補修を行い、学校施設の保全を図る。				主たる内容		中学校の校舎や設備等の破損や痛みが激しい箇所の補修を行う。										
	位置づけ	関連計画																	
		根拠法令																	
	対象者		市内中学生及び教員				事業期間		～										
	実施方法		■直営 ■委託 □指定管理 □補助・助成 □その他																
	BDO 事業実績 計画V	4年度実績		5年度実績		6年度実績		7年度計画											
						・教室カーテン取替修繕（全中学校） ・消防設備修繕（全中学校） ・体育館舞台装置修繕（刈谷東・富士松・依佐美） ・放送設備修繕（刈谷南・刈谷東・富士松・朝日）		・校舎等建物修繕 ・体育館等運動施設修繕 ・電気・給排水等設備修繕											
成果		毎年の点検結果や修繕要望を精査し、必要な箇所のみ修繕を行うことができた。																	
課題		危険箇所などの補修について、緊急度をしっかりと見極める必要がある。																	
指標名称（単位）				実績値			目標値												
				4年度			5年度			6年度			7年度			9年度			
活動指標																			
活動指標																			
他市との比較検証																			
C 事業コスト		単位：千円		4年度（決算）		5年度（決算）		6年度（決算）		7年度（予算）		6年度事業費内訳							
	事業費 ①		0		0		16,874		12,350		合計 16,874,000 円								
	財源	特定財源		0		0		0		0		需用費 16,874,000 円							
		一般財源		0		0		16,874		12,350									
	職員人件費 ②		0		0		1,433		1,701										
	総事業費（①＋②）		0		0		18,307		14,051										
	建設事業	全体事業費（単位：千円）		0		6年度特定財源名称													
		6年度までの累積事業費		0															
		8年度以降の事業費見込		0															

会計名			中学校改修事業				担当部		教育部			
一般会計							担当課		教育総務課			
款							項目		担当係		施設係	
10							3		1			
PLAN 事業概要 計画 V	総合計画 施策体系	分野	教育文化									
		基本施策	学校教育									
		施策の内容	学校施設・設備の整備・充実									
	目的	中学校の校舎・体育館等のほか、電気や管などの設備も含めて改修を行い、学校施設の保全を図る。				主たる内容	老朽化により破損や痛みが激しい中学校の校舎・体育館・設備・屋外施設等の改修を行う。					
	位置づけ	関連計画										
		根拠法令										
	対象者		市内中学生及び教員				事業期間		～			
実施方法		■直営 ■委託 □指定管理 □補助・助成 □その他										
BDO 事業実績 計画 実施 V	4年度実績		5年度実績		6年度実績		7年度計画					
					・サーバールーム空調機改修工事（刈谷南・刈谷東） ・西門アコーディオン門扉取替工事（刈谷東） ・防犯カメラ増設工事（依佐美） ・体育館音響設備改修工事（朝日） ・校長室空調設備改修工事（朝日）		・テニスコート樹木撤去工事（依佐美） ・多目的ペランダ改修工事（富士松） （R6繰越分） ・柔剣道場屋上防水改修工事（刈谷東）					
	成果		各中学校の校舎及び設備等を計画的に改修することができた。									
	課題		改修については、大規模改造事業において改修を行う計画をしている部分もあるが、大規模改造事業の目安である40年が経過しないうちに改修が必要になる箇所もあり個々に対応を行っている。そのため、各学校ごとの現状をしっかりと把握することが重要となる。									
	指標名称（単位）				実績値			目標値				
					4年度	5年度	6年度	7年度	9年度			
	活動指標											
	活動指標											
	他市との比較検証											
	C 事業コスト	単位：千円		4年度（決算）	5年度（決算）	6年度（決算）	7年度（予算）	6年度事業費内訳				
事業費 ①		0	0	19,660	15,500	合計 19,660,300 円						
財源		特定財源	0	0	0	12,000	工事請負費 19,660,300 円					
		一般財源	0	0	19,660	3,500						
職員人件費 ②		0	0	1,911	2,106							
総事業費（①＋②）		0	0	21,571	17,606							
建設事業		全体事業費（単位：千円）		0	6年度特定財源名称							
		6年度までの累積事業費		0								
		8年度以降の事業費見込		0								

会計名			I C T 教育事業				担当部		教育部	
一般会計							担当課		教育総務課	
款 項 目							担当係		総務係	
10 3 1										
P L A N ハ 計 画 V	A 事 業 概 要	総合計画 施策体系	分野	教育文化						
			基本施策	学校教育						
			施策の内容	学校施設・設備の整備・充実						
		目 的	中学校のI C T機器等の整備を推進し、タブレット端末等を活用した授業環境づくりを行い、生徒の学習意欲や学力・情報活用能力の育成を図る。			主 た る 内 容	○タブレット端末の保守管理 ○タブレット端末等の環境設定 ○タブレット端末等の借上 ○校内L A N整備 ○プロジェクター、大型ディスプレイ等の導入			
		位置づけ								
	関連計画									
	根拠法令									
	対象者	市内中学生及び教員			事業期間	令和2年度 ～				
	実施方法	■直営 ■委託 □指定管理 □補助・助成 □その他								
	B D O ハ 実 施 V	B 事 業 実 績	4年度実績		5年度実績		6年度実績		7年度計画	
・タブレット端末等の機器の運用 ・通信環境の整備 ・通信環境の維持管理（R3繰越分） ・プロジェクター、大型ディスプレイの設置及び環境設定			・タブレット端末等の機器の運用 ・通信環境の維持管理 ・タブレット端末の追加購入及び環境設定		・タブレット端末等の機器の運用 ・通信環境の維持管理 ・プロジェクター等の追加設置及び環境設定		・タブレット端末等の機器の運用及び更新 ・通信環境の維持管理			
成果			タブレット端末を生徒1人1台整備し、円滑に維持管理した。電子黒板などのI C T機器等により、デジタル教科書による効果的な授業を実施し、生徒の学習意欲や学力、情報活用能力の向上につながった。							
課題			I C Tを活用した学習活動の充実を図るため、必要な機器導入などの環境整備を行うとともに、導入機器の更新等の検討を進めていく必要がある。							
指標名称（単位）			実績値			目標値				
		4年度	5年度	6年度	7年度	9年度				
活動指標		校内L A N整備率（％）	88.0	89.0	93.0	93.0	100.0			
活動指標										
他市との比較検証										
C 事 業 コ ス ト		財 源	単位：千円		4年度（決算）	5年度（決算）	6年度（決算）	7年度（予算）	6年度事業費内訳	
	事業費 ①		208,066	107,505	127,491	199,166	合計	127,490,753 円		
	特定財源		101,713	0	0	0	需用費	13,376,844 円		
			一般財源	106,353	107,505	127,491	199,166	役務費	2,986,752 円	
								委託料	47,002,580 円	
	職員人件費 ②		602	614	956	1,296	使用料及び賃借料	52,599,921 円		
	総事業費（①＋②）		208,668	108,119	128,447	200,462	工事請負費	4,885,320 円		
	建設事業		全体事業費（単位：千円）		0	6年度特定財源名称		備品購入費	5,809,320 円	
			6年度までの累積事業費		0			負担金、補助及び交付金	830,016 円	
			8年度以降の事業費見込		0					

会計名			図書充実事業				担当部	教育部		
一般会計							担当課	教育総務課		
款	項	目					担当係	総務係		
10	3	1								
PLAN 事業概要 計画V	総合計画 施策体系	分野	教育文化							
		基本施策	学校教育							
		施策の内容	教育内容の充実							
	目的	中学校の図書を「学校図書館図書標準」の水準に保ち図書を継続的に更新することにより、生徒の読書指導に役立てる。また、図書システムの運用・管理を行い、生徒の読書指導に役立てる。				主たる内容	○図書の購入費 ○図書システム保守管理費 ○図書システム及び機器の借上料 ○書架等備品の購入費			
		位置づけ								
		関連計画								
		根拠法令								
	対象者	市内中学生及び教員				事業期間	～			
	実施方法	■直営 ■委託 □指定管理 □補助・助成 □その他								
	BDO 事業実績 計画V	4年度実績	図書の購入、入れ替えを継続的に行った。（4,398冊）							
5年度実績			図書の購入、入れ替えを継続的に行った。（4,386冊） 図書システムを導入した。							
			6年度実績	図書の購入、入れ替えを継続的に行った。（4,906冊） また、図書システムの管理を行った。						
				7年度計画	図書の購入、入れ替えを継続的に行う。 また、図書システムの管理を行う。					
成果		学校図書館図書標準の水準確保及び教育環境の向上を図ることができた。								
課題		「学校図書館図書標準」を基準に、継続的に図書の更新を行っていく必要があるため、現状どおりの事業規模が必要と考える。								
指標		指標名称（単位）				実績値		目標値		
						4年度	5年度	6年度	7年度	9年度
他市との比較検証										
C 事業コスト	単位：千円		4年度（決算）	5年度（決算）	6年度（決算）	7年度（予算）	6年度事業費内訳			
	事業費 ①		8,582	37,432	10,051	11,093	合計	10,051,239 円		
	財源	特定財源	0	30,000	0	0	需用費	8,163,639 円		
		一般財源	8,582	7,432	10,051	11,093	委託料	1,201,200 円		
	職員人件費 ②		264	269	279	283	備品購入費	686,400 円		
	総事業費（①+②）		8,846	37,701	10,330	11,376				
	建設事業	全体事業費（単位：千円）		0		6年度特定財源名称				
		6年度までの累積事業費		0		学校管理事業費寄附金				
		8年度以降の事業費見込		0						

会計名			パソコン管理運用事業				担当部		教育部	
一般会計							担当課		教育総務課	
款	項	目					担当係		総務係	
10	3	1								
PLAN 事業概要 計画 V	総合計画 施策体系	分野	教育文化							
		基本施策	学校教育							
		施策の内容	学校施設・設備の整備・充実							
	目的	中学校の指導用・管理用パソコンの借上げと、その機器維持管理のための運用委託管理を行う。また、パソコンの積極的な活用による教育指導の向上及びグループウェアの利用により、開かれた学校づくりやより充実した授業づくりを行う。				主たる内容	○消耗品費（トナー・インク・紙等） ○環境設定委託料 ○指導用パソコンの保守管理委託料 ○パソコン・周辺機器・教材用ソフト等の借上料			
		位置づけ								
		関連計画								
		根拠法令								
	対象者		市内中学生及び教員			事業期間	平成13年度～			
	実施方法		■直営 ■委託 □指定管理 □補助・助成 ■その他							
	BDO 事業実績 計画 実施 V	4年度実績		5年度実績		6年度実績		7年度計画		
・指導用パソコンの運用 ・事務用プリンタの運用 ・ネットワーク機器の更新		・指導用パソコンの運用及び更新 ・事務用プリンタの運用		・指導用パソコンの運用 ・事務用プリンタの運用及び更新		・指導用パソコンの運用及び更新 ・事務用プリンタの運用 ・ネットワーク機器の更新				
成果		指導用パソコンの管理運用を適正に行うことで、教育指導の向上及び事務の効率化、高度化を図ることができた。								
課題		従来、掲示物等としてカラー印刷していた写真や資料等について、指導用パソコンと新たに導入したタブレット端末を活用することにより、カラー印刷を行う機会を減らすための取組を進めていく必要がある。								
指標名称（単位）				実績値		目標値				
				4年度	5年度	6年度	7年度	9年度		
指標										
指標										
他市との比較検証										
C 事業コスト		単位：千円		4年度（決算）	5年度（決算）	6年度（決算）	7年度（予算）	6年度事業費内訳		
	事業費 ①		37,678	53,124	51,600	123,373	合計	51,600,126 円		
	財源	特定財源	0	0	0	4,800	需用費	2,388,641 円		
		一般財源	37,678	53,124	51,600	118,573	役務費	1,475,100 円		
	職員人件費 ②		565	575	916	1,174	委託料	13,706,550 円		
	総事業費（①+②）		38,243	53,699	52,516	124,547	使用料及び賃借料	34,029,835 円		
	建設事業	全体事業費（単位：千円）		0		6年度特定財源名称				
		6年度までの累積事業費		0						
		8年度以降の事業費見込		0						

会計名			設備等改修事業				担当部		教育部		
一般会計							担当課		教育総務課		
款	項	目					担当係		施設係		
10	3	1									
PLAN 事業概要 計画 V	総合計画 施策体系	分野	教育文化								
		基本施策	学校教育								
		施策の内容	学校施設・設備の整備・充実								
	目的	中学校の老朽化した電気、管等の設備の改修を行い、教育環境の保全を図る。				主たる内容	老朽化により破損や痛みが激しい中学校の設備の改修を行う。				
	位置づけ	関連計画									
		根拠法令									
		対象者	市内中学生及び教員				事業期間	～			
	実施方法	■直営 ■委託 □指定管理 □補助・助成 □その他									
BDO 事業実績 計画 実施 V	4年度実績	(R3繰越分)		5年度実績		6年度実績		7年度計画			
		・エレベーター改修工事（朝日）		・放送室他空調設備設置工事の設計（刈谷南・刈谷東・富士松・依佐美・朝日） ・プール配管等の改修（雁が音・依佐美） ・体育館スクリーンの取替（刈谷東）		※中学校改修事業に移行（R5繰越分） ・放送室他空調設備設置工事（刈谷南、刈谷東、富士松、依佐美、朝日）					
	成果	各中学校の設備等を計画的に改修することができた。									
	課題	設備改修については、大規模改造事業において改修を行う計画をしている部分もあるが、大規模改造事業の目安である40年が経過しないうちに改修が必要になる箇所もあり、個々に対応を行っている。そのため、各学校ごとの現状を把握することが重要となる。									
	指標名称（単位）				実績値			目標値			
					4年度	5年度	6年度	7年度	9年度		
	成果指標	改修事業進捗率（％）			—	10.0	100.0				
	指標										
他市との比較検証											
C 事業コスト	単位：千円		4年度（決算）	5年度（決算）	6年度（決算）	7年度（予算）	6年度事業費内訳				
	事業費 ①		28,468	16,802	23,552	0	合計	23,551,600 円			
	財源	特定財源	28,468	0	23,552	0	工事請負費	23,551,600 円			
		一般財源	0	16,802	0	0					
	職員人件費 ②		602	691	557	0					
	総事業費（①＋②）		29,070	17,493	24,109	0					
	建設事業	全体事業費（単位：千円）		0		6年度特定財源名称					
		6年度までの累積事業費		0		前年度繰越金					
		8年度以降の事業費見込		0							

会計名			一般教材整備事業				担当部		教育部	
一般会計							担当課		教育総務課	
款	項	目					担当係		総務係	
10	3	2								
PLAN 事業概要 計画V	総合計画 施策体系	分野	教育文化							
		基本施策	学校教育							
		施策の内容	教育内容の充実							
	目的	中学校の授業等で使う教材を購入し、教育活動の充実を図る。				主たる内容	○生徒用一般教材の購入費 ○教師指導用教材の購入費 ○部活用物品の購入費			
	位置づけ	関連計画								
		根拠法令								
	対象者		市内中学生及び教員			事業期間		～		
実施方法		■直営 ■委託 □指定管理 □補助・助成 □その他								
BDO 事業実績 計画V	4年度実績		5年度実績		6年度実績		7年度計画			
	生徒用一般教材を購入した。		生徒用一般教材を購入した。		生徒用一般教材を購入した。		生徒用一般教材を購入する。			
	成果	生徒用一般教材の購入を円滑に進めることで、保護者負担経費の軽減と教育活動の充実を図ることができた。								
	課題	教育活動の充実を図ることを目的としているが、必要となる教材をしっかりと精査し購入する必要がある。								
	指標名称（単位）				実績値		目標値			
					4年度	5年度	6年度	7年度	9年度	
	指標									
指標										
他市との比較検証										
C 事業コスト	単位：千円		4年度（決算）	5年度（決算）	6年度（決算）	7年度（予算）	6年度事業費内訳			
	事業費 ①		53,550	49,117	49,160	51,907	合計	49,159,910 円		
	財源	特定財源	0	0	0	0	需用費	38,328,868 円		
		一般財源	53,550	49,117	49,160	51,907	備品購入費	10,831,042 円		
	職員人件費 ②		640	652	677	688				
	総事業費（①＋②）		54,190	49,769	49,837	52,595				
	建設事業	全体事業費（単位：千円）		0		6年度特定財源名称				
		6年度までの累積事業費		0						
		8年度以降の事業費見込		0						

会計名			特別支援学校管理事業				担当部	教育部	
一般会計							担当課	教育総務課	
款	項	目					担当係	総務係	
10	4	1						施設係	

PLAN 事業概要 計画 V	総合計画 施策体系	分野	教育文化					
		基本施策	学校教育					
		施策の内容	学校施設・設備の整備・充実					
		目的	特別支援学校の円滑な管理運営を行う。			主たる内容	○光熱水費（電気・ガス・水道） ○校舎等修繕費 ○電話料 ○委託料（清掃・設備保守管理） ○下水道使用料 ○メール配信ネットワーク使用料	
	位置づけ							
	関連計画							
	根拠法令							
	対象者	特別支援学校の児童・生徒及び教員			事業期間	～		
	実施方法	■直営 ■委託 □指定管理 □補助・助成 □その他						

BDO 事業実績 計画 実施 V	4年度実績	・光熱水費はじめ委託料など学校管理に必要な経費							
		5年度実績	・光熱水費はじめ委託料など学校管理に必要な経費						
			6年度実績	・光熱水費はじめ委託料など学校管理に必要な経費					
				7年度計画	・光熱水費はじめ委託料など学校管理に必要な経費				
	成果				円滑に学校を維持管理できたほか、光熱水費の節約に努めることができた。				
	課題	学校へ各月の経費を周知する等により執行管理を徹底しつつ、経費削減できる取組を検討する必要がある。							
	指標名称（単位）				実績値			目標値	
				4年度	5年度	6年度	7年度	9年度	
	活動指標								
	活動指標								
他市との比較検証									

C 事業コスト	単位：千円		4年度（決算）	5年度（決算）	6年度（決算）	7年度（予算）	6年度事業費内訳	
	事業費 ①		14,426	13,426	14,375	16,237	合計	14,374,663 円
	財源	特定財源	4,630	5,158	4,370	5,734	需用費	7,162,940 円
		一般財源	9,796	8,268	10,005	10,503	役務費	508,276 円
	職員人件費 ②		188	192	199	1,498	委託料	6,332,796 円
	総事業費（①＋②）		14,614	13,618	14,574	17,735	使用料及び賃借料	370,651 円
	建設事業	全体事業費（単位：千円）		0		6年度特定財源名称		
		6年度までの累積事業費		0		特別支援学校教育推進事業費負担金		
		8年度以降の事業費見込		0				

会計名			特別支援学校改修事業				担当部		教育部	
一般会計							担当課		教育総務課	
款	項	目					担当係		施設係	
10	4	1								

PLAN 事業概要 計画 V	総合計画 施策体系	分野	教育文化						
		基本施策	学校教育						
		施策の内容	学校施設・設備の整備・充実						
	目的	特別支援学校の校舎等のほか、電気や管などの設備も含めて改修を行い、学校施設の保全を図る。				主たる内容	老朽化により破損や痛みが激しい特別支援学校の校舎・設備・屋外施設等の改修を行う。		
	位置づけ	関連計画							
		根拠法令							
	対象者		特別支援学校の児童・生徒及び教員			事業期間		～	
実施方法		■直営 ■委託 □指定管理 □補助・助成 □その他							

BDO 事業実績 計画 実施 V	4年度実績		5年度実績		6年度実績		7年度計画		
					・内線電話設備配線等改修工事				
	成果	特別支援学校の設備を計画的に改修することができた。							
	課題	改修については、大規模改造事業において改修を行う計画をしている部分もあるが、大規模改造事業の目安である40年が経過しないうちに改修が必要になる箇所もあり個々に対応を行っている。そのため、現状をしっかりと把握することが重要となる。							
	指標名称（単位）				実績値			目標値	
					4年度	5年度	6年度	7年度	9年度
	活動指標								
活動指標									
他市との比較検証									

C 事業コスト	単位：千円		4年度（決算）	5年度（決算）	6年度（決算）	7年度（予算）	6年度事業費内訳	
	事業費 ①		0	0	660	0	合計	660,000 円
	財源	特定財源	0	0	0	0	工事請負費	660,000 円
		一般財源	0	0	660	0		
	職員人件費 ②		0	0	159	0		
	総事業費（①＋②）		0	0	819	0		
	建設事業	全体事業費（単位：千円）		0		6年度特定財源名称		
		6年度までの累積事業費		0				
		8年度以降の事業費見込		0				

会計名			I C T 教育事業				担当部		教育部	
一般会計							担当課		教育総務課	
款	項	目					担当係		総務係	
10	4	1								
P L A N 計 画 要 求	総合計画 施策体系	分野	教育文化							
		基本施策	学校教育							
		施策の内容	学校施設・設備の整備・充実							
	目 的	特別支援学校のI C T機器等の整備を推進し、タブレット端末を活用した授業環境づくりを行い、児童・生徒の学習意欲や学力・情報活用能力の育成を図る。				主 た る 内 容	○タブレット端末の環境設定 ○タブレット端末の保守管理 ○タブレット端末の借上			
		位置づけ								
		関連計画								
		根拠法令								
	対象者		特別支援学校の児童・生徒及び教員			事業期間	令和2年度～			
	実施方法		■直営 ■委託 □指定管理 □補助・助成 □その他							
	B D O 実 績 実 施	4年度実績		5年度実績		6年度実績		7年度計画		
・タブレット端末の運用		・タブレット端末の運用		・タブレット端末の運用		・タブレット端末等の機器の運用及び更新				
成果		タブレット端末を児童・生徒1人1台整備し、円滑に維持管理した。I C T機器の活用により、児童・生徒の学習意欲や学力、情報活用能力の向上につながった。								
課題		I C Tを活用した学習活動の充実を図るため、必要な機器導入などの環境整備を行うとともに、導入機器の更新等の検討を進めていく必要がある。								
指標名称（単位）				実績値		目標値				
				4年度	5年度	6年度	7年度	9年度		
活動指標		校内LAN整備率（％）			48.0	48.0	48.0	48.0	100.0	
活動指標										
他市との比較検証										
V C 事 業 コ ス ト		単位：千円		4年度（決算）	5年度（決算）	6年度（決算）	7年度（予算）	6年度事業費内訳		
	事業費 ①		1,087	1,337	3,205	23,266	合計 3,204,584 円			
	財源	特定財源	349	514	974	8,988	委託料 2,597,800 円			
		一般財源	738	823	2,231	14,278	使用料及び賃借料 390,348 円			
	職員人件費 ②		602	614	717	729	備品購入費 210,100 円			
	総事業費（①＋②）		1,689	1,951	3,922	23,995	負担金、補助及び交付金 6,336 円			
	建設事業	全体事業費（単位：千円）		0		6年度特定財源名称				
		6年度までの累積事業費		0		特別支援学校教育推進事業費負担金				
		8年度以降の事業費見込		0						

会計名			図書充実事業				担当部		教育部					
一般会計							担当課		教育総務課					
款							項		目		担当係		総務係	
10							4		1					
PLAN 事業概要 計画V	総合計画 施策体系	分野		教育文化										
		基本施策		学校教育										
		施策の内容		教育内容の充実										
	目的	特別支援学校の図書を「学校図書館図書標準」の水準に保ち、図書を継続的に更新することにより児童・生徒の読書指導に役立てる。						主たる内容	○図書の購入費					
	位置づけ	関連計画												
		根拠法令												
	対象者		特別支援学校の児童・生徒及び教員				事業期間		～					
実施方法		■直営 □委託 □指定管理 □補助・助成 □その他												
BDO 事業実績 計画V	4年度実績		5年度実績			6年度実績			7年度計画					
	図書の購入を、継続的に行った。（48冊）		図書の購入を、継続的に行った。（34冊）			図書の購入を、継続的に行った。（22冊）			図書の購入を、継続的に行う。					
	成果		特別支援教育用の図書を整備することで、教育環境の向上を図ることができた。											
	課題		生徒児童のニーズに応じた図書の選定を行う必要がある。											
	指標名称（単位）					実績値			目標値					
						4年度	5年度	6年度	7年度	9年度				
	活動指標													
	活動指標													
	他市との比較検証													
	C 事業コスト	単位：千円		4年度（決算）	5年度（決算）	6年度（決算）	7年度（予算）	6年度事業費内訳						
事業費 ①		52	51	52	53	合計		52,250 円						
財源		特定財源	17	20	16	19	需用費		52,250 円					
		一般財源	35	31	36	34								
職員人件費 ②		264	269	279	283									
総事業費（①＋②）		316	320	331	336									
建設事業		全体事業費（単位：千円）		0		6年度特定財源名称								
		6年度までの累積事業費		0		特別支援学校教育推進事業費負担金								
		8年度以降の事業費見込		0										

会計名			パソコン管理運用事業				担当部		教育部		
一般会計							担当課		教育総務課		
款	項	目					担当係		総務係		
10	4	1									
PLAN 事業概要 計画 V	総合計画 施策体系	分野	教育文化								
		基本施策	学校教育								
		施策の内容	学校施設・設備の整備・充実								
	目的	特別支援学校の指導用・管理用パソコンの借上げと、その機器維持管理のための運用委託管理を行う。また、パソコンの積極的な活用による教育指導の向上及びグループウェアの利用により、開かれた学校づくりやより充実した授業づくりを行う。				主たる内容	○消耗品費（トナー・インク・紙等） ○環境設定委託料 ○指導用パソコンの保守管理委託料 ○パソコン・周辺機器・教材用ソフト等の借上料				
		位置づけ									
		関連計画									
		根拠法令									
	対象者		特別支援学校の児童・生徒及び教員			事業期間		～			
	実施方法		■直営 ■委託 □指定管理 □補助・助成 □その他								
	BDO 事業実績 計画 実施 V	4年度実績		5年度実績			6年度実績			7年度計画	
・指導用パソコンの運用 ・ネットワーク機器等の更新		・指導用パソコンの運用及び更新			・指導用パソコンの運用			・指導用パソコンの運用及び更新 ・ネットワーク機器等の更新			
成果		指導用パソコンの管理運用を適正に行うことで、教育指導の向上及び事務の効率化、高度化を図ることができた。									
課題											
指標名称（単位）					実績値			目標値			
					4年度	5年度	6年度	7年度	9年度		
活動指標											
活動指標											
他市との比較検証											
C 事業コスト		単位：千円		4年度（決算）	5年度（決算）	6年度（決算）	7年度（予算）	6年度事業費内訳			
	事業費 ①		5,960	7,149	6,496	18,554	合計 6,496,499 円				
	財源	特定財源	1,913	2,747	1,975	7,341	需用費 85,468 円				
		一般財源	4,047	4,402	4,521	11,213	委託料 1,566,730 円				
	職員人件費 ②		188	192	358	526	使用料及び賃借料 4,844,301 円				
	総事業費（①＋②）		6,148	7,341	6,854	19,080					
	建設事業	全体事業費（単位：千円）		0		6年度特定財源名称					
		6年度までの累積事業費		0		特別支援学校教育推進事業費負担金					
		8年度以降の事業費見込		0							

会計名			一般教材整備事業				担当部		教育部	
一般会計							担当課		教育総務課	
款	項	目					担当係		総務係	
10	4	2								
PLAN 事業概要 計画V	総合計画 施策体系	分野	教育文化							
		基本施策	学校教育							
		施策の内容	教育内容の充実							
	目的	特別支援学校の授業等で使う教材を購入することで、保護者負担経費の軽減と教育活動の充実を図る。				主たる内容	○児童・生徒用一般教材の購入費 ○教師指導用教材の購入費			
	位置づけ	関連計画								
		根拠法令								
	対象者		特別支援学校の児童・生徒及び教員			事業期間		～		
実施方法		■直営 □委託 □指定管理 □補助・助成 □その他								
BDO 事業実績 計画V	4年度実績		5年度実績		6年度実績		7年度計画			
	児童・生徒用一般教材を購入した。		児童・生徒用一般教材を購入した。		児童・生徒用一般教材を購入した。		児童・生徒用一般教材を購入する。			
	成果		児童・生徒用一般教材の購入を円滑に進めることで、保護者負担経費の軽減と教育活動の充実を図ることができた。							
	課題		教育活動の充実を図ることを目的としているが、必要となる教材をしっかりと精査し購入する必要がある。							
	指標名称（単位）				実績値			目標値		
					4年度	5年度	6年度	7年度	9年度	
	活動指標									
	活動指標									
	他市との比較検証									
	C 事業コスト	単位：千円		4年度（決算）	5年度（決算）	6年度（決算）	7年度（予算）	6年度事業費内訳		
事業費 ①		1,205	1,301	1,335	1,460	合計 1,334,685 円				
財源		特定財源	420	500	406	515	需用費 979,000 円			
		一般財源	785	801	929	945	備品購入費 355,685 円			
職員人件費 ②		188	192	199	202					
総事業費（①＋②）		1,393	1,493	1,534	1,662					
建設事業		全体事業費（単位：千円）		0		6年度特定財源名称				
		6年度までの累積事業費		0		特別支援学校教育推進事業費負担金				
		8年度以降の事業費見込		0						